

miratap

ミラー

キューミラー

組立設置・取扱説明書（保証書付） 02-CMR01T-00

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



この器具は防湿型ではありませんので、
浴室内及び湿気の多い場所ではご使用で
きません。



ミラーに下から衝撃を与えないでください。
破損や怪我、家財の破損につながるおそれあ
ります。



ミラーボックスは扉の開閉時に過度な力
を加えないでください。
扉が開いた状態で下方向や横方向に過度な力
を加えると、ヒンジ部に負荷がかかり、破損や変
形の原因となります。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



本体を設置する際は水平・垂直のレベル
を出してから施工を行ってください。
最終仕上りが悪くなり、安全性にも影響します。



ミラー/ミラーボックス固定ねじを打つ
部分には、取付用下地（桟木 45mm ×
90mm 以上、または 12mm 以上の合板）
を取付けてから設置してください。
本体が脱落して事故につながります。



プラスターボード裏に取付下地がある場
合は、12.5mm 以下のプラスターボード
をご使用ください。



器具にぶら下がったりしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。

2 お手入れ方法

■ 本体のお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。

※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

※ 化学ぞうきんなどを直接触れたままにしないでください。変色や表面が剥げたりする
原因になります。

《汚れているとき》

① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤を付けて汚れを落としてください。

② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。



- 付着した汚れなどを取除くときは、強くこすらないでください。（キズや光沢
変化の原因になります）
- 水で濡れたときは、すみやかに拭き取ってください。（ふくれやはがれの原因
になります）
- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。（キズが
つくおそれがあります）
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。（変色や光沢が無く
なるおそれがあります）
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。（変形や変
色のおそれがあります）
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください。（剥がした後、汚
れが残るおそれがあります）

■ ミラーのお手入れ

《通常のお手入れ》

ガラス用クリーナーや中性洗剤を塗布した柔らかい布で拭き取ってください。トップに
残った洗剤は固く絞った布で拭きとってください。



- ものをぶつけるなど、ミラーへ衝撃を与えないでください。
（表面に傷がついたり、割れてケガをするおそれがあります）
- ミラーに熱湯や冷水をかけないでください。
（急激な温度変化は、ミラーの破損の原因となり、ケガをするおそれがあります）



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



組立設置完了後は、がたつきやゆるみの
ないことを必ず確認してください。
落下しケガをするおそれがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・
ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたり
しないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス
などの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。
保管の場所や方法に十分注意してください。



フレームに水がかかった際は、乾いた布
でふき取ってください。



ものをぶつけるなど、ミラーへ衝撃を
与えないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



フレームとミラーのすき間に洗剤や水分が
入った際は、すみやかに拭き取ってください。
変色・劣化の原因となります。



設置時には必ず作業用手袋を着用して
ください。
ケガをするおそれがあります。



化粧品の使用について、毛染液、マニ
キュア液、除光液などがついた場合には、
必ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。



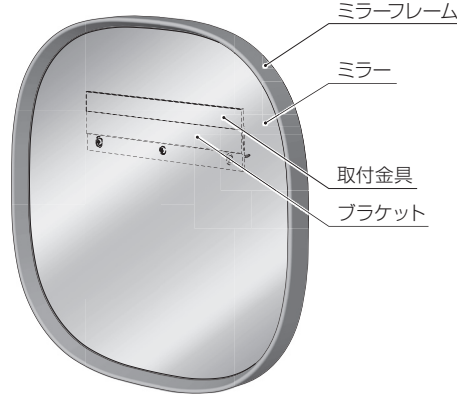
浴室内など、高湿場所への設置はおやめ
ください。



ミラーに熱湯や冷水をかけないで下さい。
急激な温度変化はミラーの破損の原因となり
ケガを負うおそれがあります。

1 各部の名称

キューミラー



■ 付属品

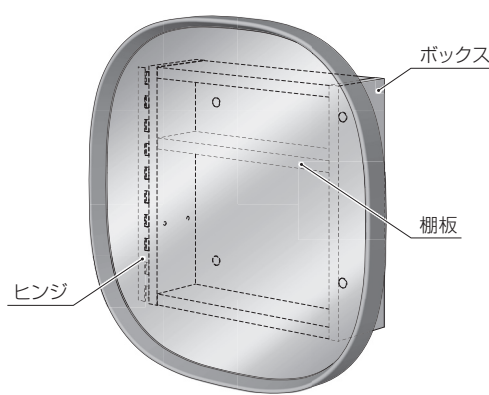
キューミラー

- ・トラスタッピンねじ 4 × 40：3 本
- ・ブラケット：1 個

■ 耐荷重

- 耐荷重については、下記の重量をお守りください。
- ・棚板 1 枚につき 2kg まで
- ・ボックス全体 6kg まで

キューミラーボックス



キューミラーボックス

- ・皿タッピンねじ 4 × 60：4 本
（ねじキャップ/ワッシャー付）
- ・棚板：1 枚
- ・棚ダボ：4 個

3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。

- 商品の搬入経路を確保してください。

- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。

- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設置位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・壁の垂直・コーナー部の直角度
 - ※ 水平・垂直・角度・壁面の反りなどの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、
使用時の安全性にも影響します。
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45mm × 90mm 以上の強度のある硬い木材、
または 12mm 以上の合板）
 - ※ プラスターボード裏に取付下地が入る場合は、12.5mm 以下のプラスターボード
をご使用ください。



- ミラーを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 90mm 以上または 12mm 以上の
合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桟木に十分なねじ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそ
れがあります）
- 設置調整時には必ず作業用手袋を着用してください。

● 総重量（kg）

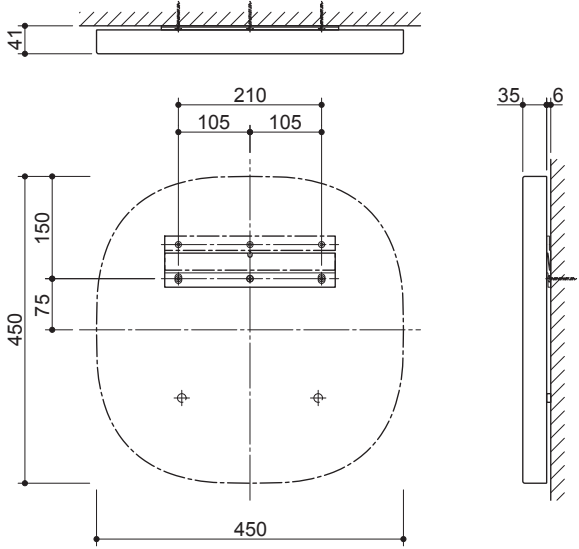
タイプ	キューミラー	キューミラーボックス
重量	2kg	3.5kg

● 壁面の補強方法について

- ミラーボックス本体の荷重は壁で支えています。取付ける壁の仕様に合わせて事前
に補強を入れてください。
- ミラーボックスを取付用の墨に合わせて、皿タッピンねじ 4 × 60：4 本で壁面へ
固定してください。
※ ねじキャップを必ず使用してください。

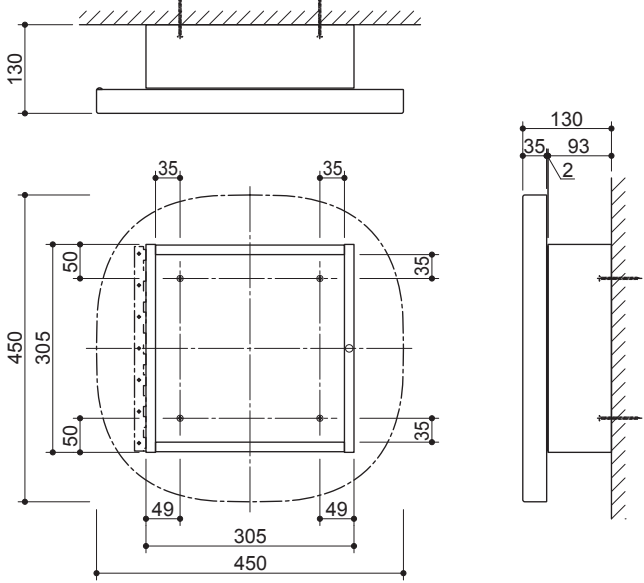
4 固定用ねじ穴位置

キューミラー



キューミラーボックス

※ キューミラーボックスは上下反転させてご利用いただけます。



- 必ずキリなどで、下穴を開けてからねじ固定してください。
- 本製品は、壁面への埋め込み設置には対応しておりません。

5 設置手順

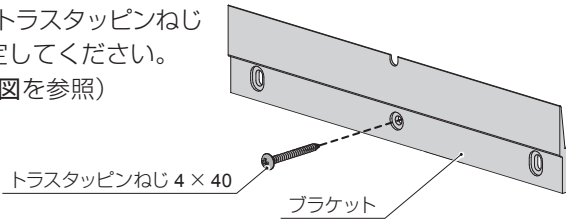
キューミラー

1. 取付位置の墨出し

〔**4 固定用ねじ穴位置**〕を参照のうえ、取付位置の墨出しを行ってください。

2. ブラケットの取付け

- ① 取付壁面にブラケットを付属のトラスタッピンねじ 4 × 40：1 本で、中央を仮固定してください。
(取付位置は固定用ねじ穴位置図を参照)



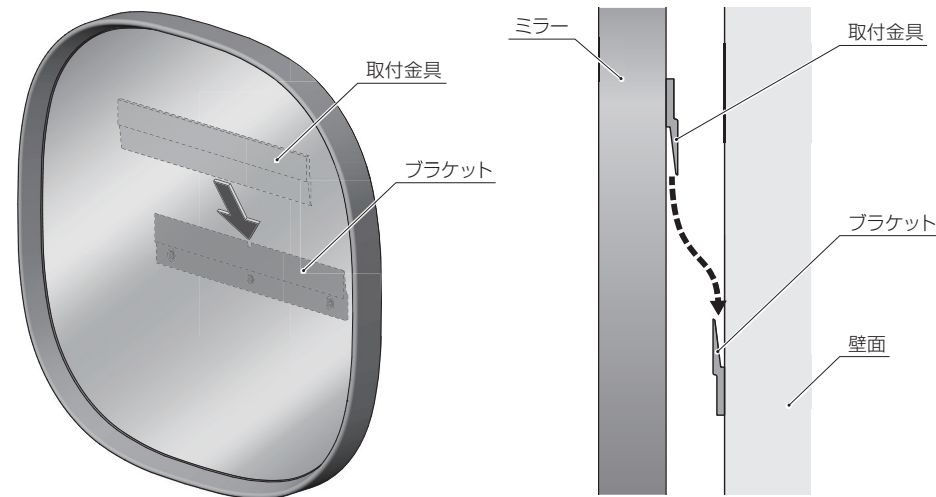
- ② 高さの位置決めと水平出しを行ったのち、残りのねじ穴すべてを付属のトラスタッピンねじ 4 × 40：2 本で固定してください。



3. ミラー本体の取付け

本体裏の取付金具をブラケットの中心に合わせて、カチッと音がするまで取付けてください。

※ 取付け後は、取付金具とブラケットが左右にずれてないことを確認してください。



キューミラーボックス

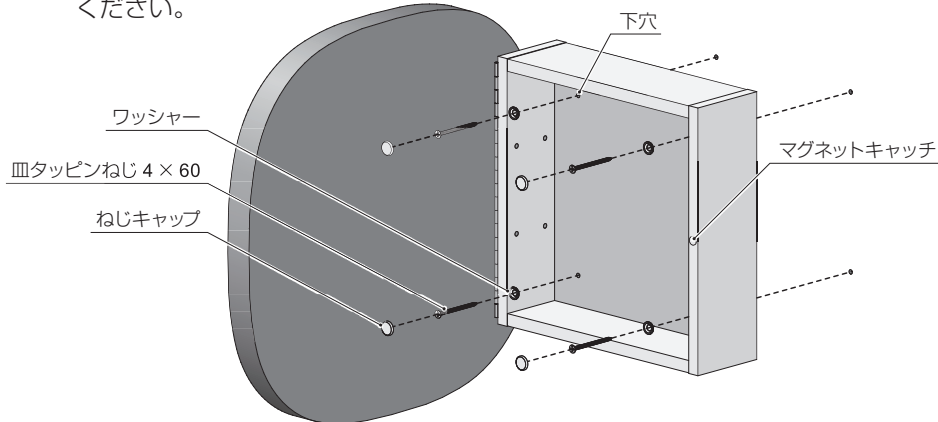
※ キューミラーボックスは上下反転させてご利用いただけます。

1. 取付位置の墨出し

〔**4 固定用ねじ穴位置**〕を参照のうえ、取付位置の墨出しを行ってください。

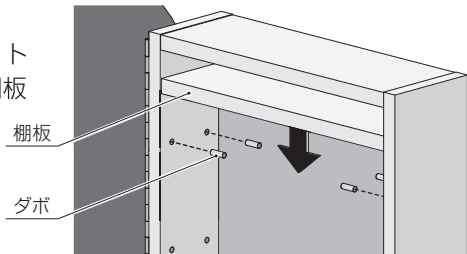
2. ミラーボックス本体の取付け

- ① キリなどで下穴を開けてから、ワッシャー付き皿タッピンねじ 4 × 60：4 本で本体を固定してください。
- ② ねじ固定後にねじキャップを取付けてください。
※取付け時には可動棚とダボを取外して作業を行ってください。
※ねじは強く締めすぎると本体が破損するおそれがあるため、適度な力で締めてください。



3. 棚板の設置

付属の棚板用ダボ 4 個を、キャビネット内側面のダボ穴に取付け、その上に棚板を置いてください。



6 設置後の確認

《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 設置完了後は、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
- 設置後のクリーニング
 - ミラーのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

7 アフターサービス

保証書			
品名	キューミラー	お名前	様
保証期間	お買い上げ日から 1 年	お客様	ご住所
お買い上げ日	年 月 日	電話	
工事店	店名 電話		
※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）			
1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。 2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。 ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷 イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷 ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷 エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合 オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など） カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障 キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷 ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷 ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合 コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷 サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合 シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合 ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合 セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合 ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合 タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合 チ) 凍結による故障および損傷 ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷 ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷 ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの ヌ) 保証書の提示が無い場合 ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合 ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。 4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。			

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

- お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL：0120-468-838 FAX：0120-382-096

